

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○				○	○	○		○		○		○	

## 企業の概要

企業・団体名	グリービジネスオペレーションズ株式会社 (グリー株式会社の100%特例子会社)	本社所在地	東京都
業種	情報通信業	総従業員数	55名
事業概要	データ作成・入力業務、総務・人事業務のサポート業務、ゲームビジネスサポート業務		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則/オンラインオフィス勤務細則
テレワーク担当部署	経営企画室
テレワーク対象者	精神障害者保健福祉手帳保有の全社員
実施者数	46名
平均実施日数	月16回以上(概ね週4回以上)

## テレワークの導入・拡大の経緯

新型コロナウイルス感染予防対策のため、2020年4月以降、精神障害者保健福祉手帳保有の全社員を対象に導入。精神障害者保健福祉手帳保有の社員のうち約8割が発達障がいのある社員である。導入にあたっては障がい特性への各種配慮を実施。また、導入時にはオンラインオフィス支援金の支給なども実施し、費用面からも支援。各種配慮を行うことで、精神に障がいを持つ社員においてもパフォーマンスを落とすことなく業務に従事することを可能にした。

## テレワークの概要・特徴

- <概要>  
精神障害者保健福祉手帳保有の全社員原則在宅勤務 ※希望者のみ週1回出社可  
<工夫した点>
- ・オンライン打刻システムの導入
  - ・業務上のコミュニケーションのサポートを目的にビジネスチャットツールを導入
  - ・自宅環境整備の金銭的支援を目的にオンラインオフィス支援金を支給
  - ・オンライン会議システムを導入し、下記実施
    - ✓業務MTGや朝礼など
    - ✓昼などの休憩時間においてシステムを解放し、コミュニケーション機会を創出
    - ✓対面の面談(保健師、産業医、上長、支援員など)をオンラインに移行
  - ・業務用ノートPC全社員に貸与 ※希望者にはサブモニターも貸与
  - ・自宅からも社内ネットワークにアクセスできるようにVPN接続環境を整備
  - ・e-learning(情報セキュリティ研修やコンプライアンス研修など)を全社員に実施
  - ・テレワーク導入とあわせてオフィスをフリーアドレス化
  - ・コミュニケーションを目的にe-sports部を創部し、活動開始

## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- <導入効果>
- ・障がい特性上、通勤電車の影響により大きな疲労を生じていたがそれが軽減された
  - ・感覚過敏特性によりオフィス内で生じる物音や人の動きなどにより生じていたストレスが軽減された
  - ・障がい者社員の実施業務数維持 268種(2019年12月度)⇒268種(2020年8月度)
  - ・障がい者社員の稼働率向上 59.4%(2019年12月度)⇒64.1%(2020年8月度)